

2017年4月11日

株式会社プライムポリマー

シンガポールにおける「エボリュー™」プラントの竣工式開催

～「エボリュー™」事業の強化・拡大、高機能シーラント用材料のアジア市場拡大に貢献～

株式会社プライムポリマー（社長：貝出 健、三井化学株式会社 65%、出光興産株式会社 35%）のシンガポール現地法人であるPrime Evolve Singapore Pte. Ltd.（社長：浜田 直士、プライムポリマー80%、三井物産株式会社 20%、以下、EVLS）は、4月10日に竣工記念パーティーを行いましたので、お知らせ致します。

式典には、リム・フン・キャン通商産業省通商大臣、篠田研次駐シンガポール日本国特命全権大使はじめ、お客様およびその他関係各位、総勢約300名のご列席を頂きました。式典では、EVLSの浜田社長より、お客様と共に、アジアをはじめとした包装業界の発展に貢献すると共に、安全、安定した工場操業及び事業運営に全力で取り組む旨、挨拶致しました。



(右) プラント外観

(左) 竣工式の様子

当社が製造・販売しているエボリュー™は、高強度・密封性・低臭気・低フィッシュアイ・ヒートシール性に優れ、液物包装やパウダー包装などに求められる高機能シーラント用メタロセンポリマーです。アジア市場では、高機能シーラント用材料の更なる需要拡大が見込まれており、当社はこうした需要を獲得するため、成長するアジア市場に近いシンガポールにEVLSを2012年10月に設立しました。EVLSは2016年8月より営業運転を開始しており、日本国内（市原工場）と合わせて、当社グループの「エボリュー™」生産能力は55万t/年に達します。

EDB Energy & Chemicalsのダミアン・チャン Executive Directorからは、「日本以外では初の海外拠点であるエボリュープラントの竣工は、付加価値の高い製品群を取り揃えるシンガポールの魅力が反映されたものであり、我が国を拠点にアジア人が活躍する機会を生む模範となることを大いに歓迎する。我々は今後も化学産業の成長に全力を尽くし、シンガポールで良好な雇用機会を創出する企業を引き続き支援する。」とのご挨拶を頂戴しました。

当社グループは、EVLSの事業展開を通じて、高機能シーラント用材料の供給能力を大幅に拡大することで、日本を含むアジアのトップポジションを確固たるものにし、エボリュー™事業の更なる強化・拡大を図って参ります。

会社概要：

社名	Prime Evolve Singapore Pte. Ltd.
設立	2012年10月
資本金	115百万ドル
出資	株式会社プライムポリマー80%、三井物産株式会社 20%
主な事業内容	メタロセンポリマー「エボリュー™」の製造・販売
所在地	シンガポール共和国 ジュロン島 テンブス地区
設備能力	300,000トン/年
製造技術	三井化学株式会社のライセンスによるメタロセン触媒を用いた気相2段重合プロセス
主な用途	食品包装などの高機能シーラント用材料

以上

<本件に関する問合せ>

株式会社プライムポリマー 企画管理部 経営企画グループ 03-6253-4520